



令和2年度、市では、「第6次鶴ヶ島市総合計画」を策定しました。新たな10年間のまちづくりの方向性を示し、第6次鶴ヶ島市総合計画はスタートしました。

計画の重点戦略である「子どもにやさしいまちづくり」、「いつまでも健康でいられるまちづくり」、「多様な働き方が実現できるまちづくり」を前進させるため、各取り組みを一体的に推進し、新たな市の将来像「しあわせ共感 安心のまち つるがしま」の実現に向けて、各事業を実施しました。

令和2年度に実施した主な事業をお知らせします。

■都市計画道路鶴ヶ島南通り線が開通しました

太田ヶ谷地内で、令和元年度から整備を進めていた都市計画道路鶴ヶ島南通り線の一部区間が、3月19日に開通しました。

この整備により、運動公園周辺と鶴ヶ島駅周辺が一本の道路でつながり、アクセスが向上しました。



【整備後（写真奥が鶴ヶ島駅方面）】



■全児童生徒に1人1台の学習用端末を配置しました

国が推進する「GIGAスクール構想」の実現に向け、市内各学校に情報通信ネットワーク環境を整備し、さらに全ての児童生徒に1人1台のタブレット端末を配置しました。今後は、ICTを積極的に活用した授業が展開されるようになり、個別最適化された児童生徒の学びは、より一層充実すると期待しています。

■大谷川の改修工事を行いました

太田ヶ谷・南町地内の大谷川の改修工事を行いました。今回の改修では、水の流れに支障を来していた土砂や葎（雑草）を除去し、河床をコンクリート敷きとすることで、排水機能が向上し、水路の適切な維持管理とともに大雨時の安全性が強化されました。



【整備前】



【整備後】



【整備前】



【整備後】

■市道1033号線を改修しました

町屋地内の水路を大型側溝に改修したことにより、歩行スペースが確保され、交通の安全と通行の円滑化を実現しました。